# 第6次幸田町総合計画



私たちのまちは、昭和45年に策定した幸田町総合計画で掲げた「人間と自然と産業の調和」を理念に豊かな自然環境を守り、西三河という「地の利」を活かし、先人の努力により産業の振興とともに発展してまいりました。

しかし、少子高齢化は進み、全国的には人口が減少するなど社会情勢が大きく変化する中、地方自治体は多様化する住民ニーズに対応することが求められています。

このような時代の中で、西三河唯一の町として自立し、持続可能なまちとしてさらなる発展を遂げるためには、住民の皆様の協力が不可欠であり、コンパクトなまちだからこそ出来る顔の見える行政が行えると考えます。

こうした思いから、今回の総合計画は、すでにある施設の有効利用や長寿命化を推進するとともに、将来像として掲げる「みんなでつくる元気な幸田」の実現のため、主要な取組として行政の役割だけではなく、住民や事業者の役割にも触れています。

それぞれが主体となって取り組むことにより、まち全体が元気になり、住みよいまちになる。みんなで幸田町を元気にしていこうという思いで策定しました。

最後に、本計画の策定にあたり、アンケート調査を通じて貴重なご意見やご提言をいただきました町民の皆様をはじめ、総合計画審議会委員、町議会ならびに、多くの関係者の皆様にお礼を申し上げますとともに、笑顔あふれる元気なまちづくりへの積極的な参加をお願いいたします。





### 目 次

	序論	
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
- - -	基本構想	
2 ¥ 3 ₹	将来人口規模・・・・・・ まちづくりの理念と将来像	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
-	基本計画	
体系图	図・・・・・・・・・	
第	1 章	
710	のちと暮らしをさ	まもるぞ 【安全・安心】
1 2 3 4 5 6	安心して出かけられる。 便利で安全な交通網が整 安全な水の道が整備され 良好な住環境が整備され	i整備されている。・・・・・・22 ・・・・・・・・24 整備されている。・・・・・・26 にている。・・・・・・・28 にている。・・・・・・・30 なが整備されている。・・・・・・32
第	2 章	
自	然豊かに美しく	環境】
1		たち。・・・・・・・・・・・36

## 第3章

幸田から	全国へ	世界へ	【産業振興】
十四々 フ		157 ·	

1	農業者がいきいきと働いている。・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4 2
2	ものづくり産業が成長し続けている。	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4 4
3	お店がにぎわっている。・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4 6
4	観光で訪れた人が楽しんでいる。・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4 8

### 第4章

#### お年寄りまでみんなが元気 【健康・福祉】

1	みんなが健康に暮らしている。・・・・・・・・52	,
2	安心して子どもを育てられる。・・・・・・・・54	+
3	障がいのある人とともに暮らしている。・・・・・・56	)

4 お年寄りが笑顔で元気に暮らしている。・・・・・・58

## 第5章

#### きたえよう!こころとからだ 【教育・文化】

1 未来を担う子どもたちが良い環境で学んでいる。・・・・62
--------------------------------

- 2 いつだって、だれだって学べる。・・・・・・・64
- 3 幸田の歴史、文化を大切にしている。・・・・・・・66

### 第6章

#### みんなのちからで続くまち 【協働・参画】

1 性別にとらわれず個性と能力が発揮されている。・・・・7(	C
--------------------------------	---

- 2 地域の人々がつながっている。・・・・・・・72
- 3 効率的で計画的な町政運営がされている。・・・・・74

#### 参考資料

総合計画の策定経過	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7	8
総合計画審議会・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7	9
総合計画策定委員会	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8	2
総合計画の変遷・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8	3
関連計画→島・・・																			8	4